

【教科】 【科目】	〔国語〕【論理国語】	3 年	2 単位	教科書	標準学習国語 (第一学習社)	副教材等	必修語彙ノート	履修対象・ 使用教室 等	3 年アクティブ (3-1、3-2)
教科・ 科目の 目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 (2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。								
評価 の 観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。		「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。			言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。			
評価 方法	＊単元などの授業内容のまとめごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、〔A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況〕とする。 ＊単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総括的な評価を行ったものを「5 段階の評定」とする。								
評価 資料・ 評価 比重 (100点換算)	評価資料等		予定回数・内容等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	単元テスト・確認テスト		5 回[単元のまとめ]・随時			20%	70%	10%	
	学習プリント		授業時			30%	40%	30%	
	語彙確認テスト		授業時			40%	10%	50%	
	〔観点別配分%〕		〔3 観点の比重を%で示しています〕						
月進行 (計画)	【単元名】 学習項目名	配当 時間 (計画)	学習内容・目標 (到達点) など			主な評価資料		評価の重み付け〔◎○〕	
								知・技	思・判・表 態度
4 5	新しい博物学を (池内了)	15	・各段落の役割や関係を把握し、筆者の提案する「新しい博物学」の意義と可能性を考察する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしなが重要旨を把握する。 ・根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。 ・近代科学の具体例をあげ、「新しい博物学」を提案した文章の内容を基に、自分の考えを論述する。			学習プリント	◎	○	
						単元テスト	○	◎	
						語彙確認テスト	○		◎
6 7	コミュニケーションの文化 (平田オリザ)	10	・文章構成や事例をもとに「コミュニケーションの文化」についての筆者の主張を把握する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしなが重要旨を把握する。 ・国や民族によるコミュニケーション文化の違いについて述べた文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・人と人との「支え合い」について述べた文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする。			学習プリント	◎	○	
						単元テスト	○	◎	
						語彙確認テスト	○		◎
8 9	クマを変えてしまう人間 (千松信也)	10	・狐師である筆者の体験をもとに語られる、人間の活動と自然との関係について理解を深める。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしなが重要旨を把握する。 ・根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。			学習プリント	◎	○	
						単元テスト	○	◎	
						語彙確認テスト	○		◎
10 11	経験の教えについて (森本哲郎)	15	・論理的文章の構成の型を知り、「経験の教え」について自分に引き付けて考えを深める。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしなが重要旨を把握する。 ・根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。			学習プリント	◎	○	
						単元テスト	○	◎	
						語彙確認テスト	○		◎
12 1	支え合うことの意味 (鷗田清一)	10	・抽象的な表現の意味を把握しながら、「支え合うことの意味」について考えを深める。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしなが重要旨						